

令和5年度 芭露学園だより 第9号

令和5年12月22日発行

水芭蕉



本校の教育目標

「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

『夢に向かって』～ 何にでも挑戦 「どーせ無理」はダメ～

今月15日、中高一貫教育総合的な学習の時間の一つである、9年生のプレゼンテーション発表会に参加しました。当日は保護者のみなさんと湧別高校の先生、そして本校の先生方が発表を見守りました。

今回のプレゼンテーションのお題は「私の夢について」。“愛玩動物看護師”“土木作業員”“看護師”“ツアープランナー”という4人それぞれの夢について、職業の内容や適性、自らの職業観や今後自分がなすべきこと等を8分間にまとめて発表しました。視覚に訴えるイラストを多用したスライドや分かりやすい説明、何より、4人の夢に対する思い等を聞きながら、私はワクワクする気持ちになりました。「9年生、さすがだなあ！」と思いました。

少し昔話をします。私が「〇〇になりたい！」と最初に思ったのは“自動車のセールスマン”でした。その後、“自動車のエンジニア”“建築士”“教師(小→中(社会)→中(英語)→高(政治・経済)→大学教授)”と随分と変化しました。最終的に“教師(中社会)”となり、結果としてやりたい職に就くことができましたが、この期間、私は夢について「常に考えて(想像して)いた」なあと記憶しています。PCもインターネットも一般庶民にはまだ普及していない学生時代、学校の図書室で本を探したり、新聞を読んだりテレビやラジオで見聞きたりと情報収集していました。わずかな情報から「もし、〇〇になったら、こんな毎日になる！」と想像を膨らましていました。

もう一つ。上記の通り、私はなりたいたいのものがコロコロ変わりましたが、なぜか「前向き」でした。コロコロ変わるのも諦めるというよりは、より思いの強い方へ流れていった、という感じですね。決して自分に自信があった訳ではありませんよ。今の時代と違って自分の思いと実際を比べる術がなかったからかもしれませんね。ちなみに、大学受験ならびに教員採用試験に一度ずつ失敗した時は、やっぱり「勉強しないとアカン！」と痛感しました…。

世の中に情報が氾濫し、スマートフォン等の普及により、私たちは手軽に興味・関心のある情報、夢ややりたいことの詳細を知ることができます。未知の世界に触れる機会も増え、選択肢は驚くほどたくさんありますね。だからこそ、夢を持つことに対して大切なのは「心の持ちよう」だと私は思います。情報を得たときに、「よっしゃ!」「やったるでえ」と思うか「ダメだわ」と思うのか。中高一貫教育講演会の木村達哉先生も絶対に「どーせ無理」と思ってはならないとお話していました。私自身の経験とたくさんのお話から、夢に向かっていくには、何に

も挑戦し、成功も失敗(=成功のための経験)もたくさん得て、夢に向かって努力すること自体も楽しむことが大切だと、私は思います。

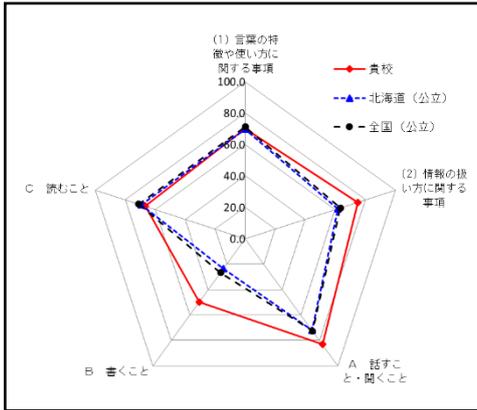
2023年はコロナが5類に移行し、学校も通常の活動が多くできるようになった一年でした。世の中ではWBCの優勝や大谷翔平選手の活躍など、私たちに夢と勇気と希望を与えられることがたくさんありました。今年一年、ありがとうございました。2024年がみなさんにとって、“夢の持てる”希望あふれる一年であることをお祈りしています。

(湧別町立芭露学園 校長 川上 智広)

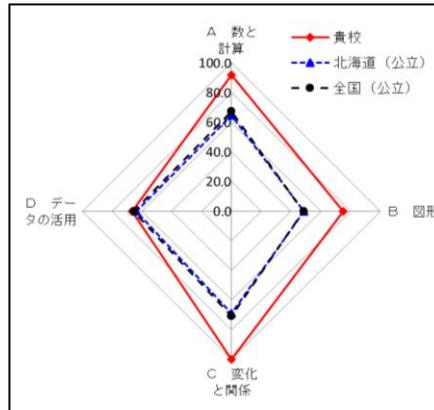


全国学力・学習状況調査の結果

6年国語



6年算数



国語

- ◇「書くこと」の正答率が全道や全国よりも大きく上回った。
- ◆「読むこと」が全道や全国よりもやや低い正答率であった。

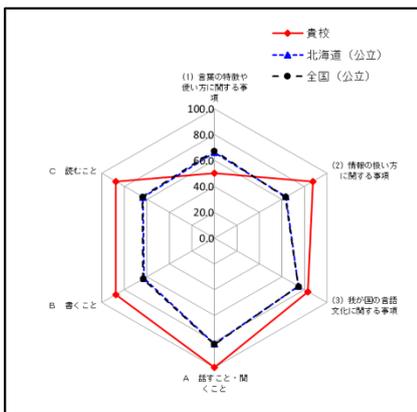
算数

- ◇4観点の内、3つの正答率が全道や全国よりも大きく上回った。
- ◆「データの活用」の正答率が全国とほぼ同じであった。

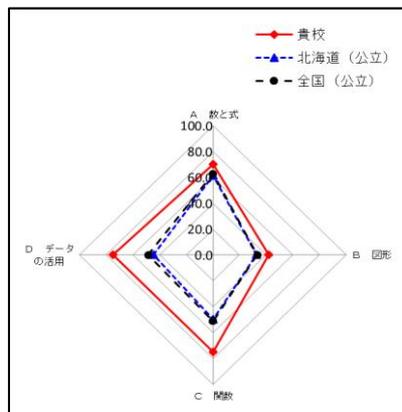
今後に向けて

- 「基礎的な部分の習得」、「ICTの活用」、「問題解決的な授業スタイル」の3つを授業の中で意識的に取り組んでいく。

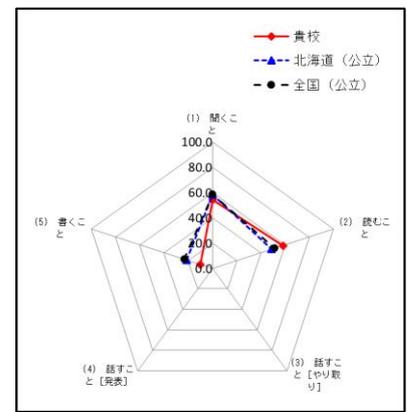
9年国語



9年数学



9年英語



国語

- ◇思考力・判断力・表現力を問う設問について非常に良い結果が見られた。
- ◆文脈に即して正しい漢字を書くことが不得手である。

数学

- ◇どの分野も高い正答率である。
- ◆空間における平面について理解することが若干不得手である。

英語

- ◇読むことの観点比較的良かった。
- ◆文法や言語の働きを理解して正確に書くことに課題がある。

今後に向けて

- 学校の根幹である授業に対し「生徒が楽しい」と感じられるよう主体的・対話的で深い学びに向け授業改善を進めていく。

11/27 租税教室

紋別税務署の峰岸さんを講師に迎え、6年生と9年生がそれぞれ授業を受けました。税金が私たちの暮らしにどのように役立っているのかをクイズやアニメーションを交えて教わりました。2023年「今年の漢字」は『税』。税金が関心を集めるようになってきているご時世に、詳しく学習できたのはちょうどよかったと思います。



12/5 中高一貫教育合同講演会

元英語教師で作家の木村達哉さん（右写真）を講師に迎え、講演会が行われました。演題は『夢をかなえるために中学・高校時代になすべきこと』で、内容はユーモアにあふれた楽しいものでした。お話の中に7～9年生の心に響くようなエピソードがたくさんありました。木村さんの言葉に勇気づけられた生徒も多かったようです。



12/7～13 大掃除

芭露学園では長期休業の前に大掃除を行っています。班は縦割りで、1～9年生が混ざったメンバーで協力して掃除をします。後期課程の生徒が前期課程の児童に掃除の仕方を教える、このような風景が見られるのは義務教育学校ならではのですね。みんなで協力して大掃除に取り組んで、学校がどんどんキレイになってきています。



12月23日から冬休みに入ります。普段はあまり読書をする時間がない人も、冬休みを利用してじっくりと読書を試みるのはいかがでしょうか。文部科学省のホームページには各界の著名人がお勧めする本が掲載されています。「どの本を読めばいいのかわからない」という人は参考にしてみてください。（上記のQRコードからアクセスできます）





の行事予定



学校ホームページの
QRコードです。
ぜひご利用ください。

日	曜	主な行事予定
1	月	元日 年末年始の休業日 学校閉庁日
2	火	年末年始の休業日 学校閉庁日
3	水	年末年始の休業日 学校閉庁日
4	木	学校閉庁日
5	金	学校閉庁日
6	土	
7	日	20歳の集い
8	月	成人の日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	冬季休業後集会 職員会議 定時退勤日
17	水	ｽｰﾙｶﾝｶﾝﾃﾗｰ来校
18	木	学年末テスト①(9年)
19	金	学年末テスト②(9年) スケート学習(1~6年) スキー学習(7~9年) 特別支援部会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	スケート学習②(1~6年) スキー学習(7~9年)
24	水	STC進路ガイダンス(7年)
25	木	英検ジュニア
26	金	ふれあい広場(全校参観日)
27	土	
28	日	
29	月	委員会
30	火	スケート学習③(1~6年) スキー学習(7~9年)
31	水	